令和６年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人矢板市社会福祉協議会

令和６年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会事業報告

１．理事会・評議員会等の開催状況

（1）理事会

開催日時・場　所	議　　事
令和６年６月１０日 １４時～１５時１０分 場所：泉きずな館	議案第１号　会長の専決処分事項承認について 議案第２号　令和５年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会事業報告について 議案第３号　令和５年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会収支決算について 議案第４号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会評議員会の開催及び提出議案について 議案第５号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 議案第６号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 議案第７号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について
令和６年７月２４日 （書面審議）	議案第１号　副会長の選定について
令和７年３月１３日 １０時～１１時 場所：泉きずな館	議案第１号　会長の専決処分事項承認について 議案第２号　令和７年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会事業計画（案）について 議案第３号　令和７年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会収支予算（案）について 議案第４号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第５号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について 議案第６号　補償契約及び役員等賠償責任保険の契約について 議案第７号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会評議員会の開催及び提出議案について

（2）評議員会

開催日時・場　所	議　　事
令和６年６月２８日 １４時～１５時２５分 場所：泉きずな館	議案第１号　会長の専決処分事項承認について 議案第２号　令和５年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会事業報告について 議案第３号　令和５年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会収支決算について 議案第４号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会理事の選任について
令和７年３月２５日 １５時～１６時 場所：泉きずな館	議案第１号　会長の専決処分事項承認について 議案第２号　令和７年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会事業計画（案）について 議案第３号　令和７年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会収支予算（案）について 議案第４号　社会福祉法人矢板市社会福祉協議会定款の一部変更について

（3）監　査

開催日時・場　所	監　　査　　内　　容
令和６年５月２３日 １０時～１１時 場所：泉きずな館	令和５年度事業執行状況について 令和５年度収支決算について

（4）評議員選任・解任委員会

開催日時・場　所	監　　査　　内　　容
令和６年６月２８日 １５時３０分～１６時 場所：泉きずな館	議案第１号　評議員の選任について

２．低所得者福祉対策

（1）小口資金「社会福祉金庫」の貸付　　（単位：円）

件　　数	金　　額
０件	0

（2）善意銀行援護資金の貸付　　（単位：円）

件　　数	金　　額
５２件	９３５，０００

（3）高額療養費の貸付　　（単位：円）

件　　数	金　　額
０件	0

（４）生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事業（決算額：５，４３３，８９７円）

生活福祉資金の特例貸付（新型コロナウィルス感染症の影響により、収入の減少や失業等により生活に困窮した世帯への貸付）の借り受け人への生活再建等に向けたフォローアップ支援を行った。

①償還猶予期間中の借受人へのフォローアップ支援回数（延べ）43 回、86 時間
②矢板市社協による見守り支援　５５人、償還猶予を行った借受人　２６人
③未応答、償還困難な借受人へのフォローアップ支援回数（延べ）637 回、3,180 時間
④償還免除申請書作成借受人１５人、償還猶予申請２６人、少額･増額返済申請１３人
⑤償還免除を行った借受人への支援　（延べ）35 回、70 時間

（５）生活困窮者自立支援事業　（決算額：１５，０４８，９３１円）

生活困窮者の自立に向け、本人の状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を行った。

相談受付総件数　２４６件　　プラン作成件数　１９件
（うち就労プラン作成件数１３件　⇒　一般就労者数５件　増収者数０件）

（６）キッチンやいた事業

生活困窮者の支援のために、農家等米や野菜の生産者が寄附登録し生活困窮者の支援のために必要に応じて登録者から提供を受け食料を配付した。

(提供件数には、善意銀行預託品の払出を含む)

登録者数　５名
提供件数　１３０件（米、野菜、もち、調味料等食料、衣料品等）

３．心身障がい者福祉対策

（１）声の広報

ボランティアグループ「さざ波」（１４名）の協力を得て、広報やいた、社協だより、市議会だよりをＣＤに収録し、視覚障がい者や施設入所者（６名）に配付した。

（２）矢板市手話奉仕員養成研修事業　（決算額：６５０，４５７円）

手話の基礎知識を習得し、健聴者と聴覚障がい者の意思の疎通と相互の理解を深め、聴覚障がい者の福祉増進を図り、さらに高度な手話知識を習得することで、意思疎通者の養成に繋がることを目的に開催した。９名の受講者が修了することができた。

（３）矢板市障がい者福祉ボランティア育成講座フォローアップ研修

（決算額：１３，０００円）

矢板市障がい者福祉ボランティア育成講座受講者を対象に、障がい者福祉に関する知識や市の各種事業の現状について学ぶ機会を提供し､福祉やボランティア活動への理解を深めることができるフォローアップ研修会を開催した。

４．高齢者福祉対策

（１）生活支援体制整備事業　（決算額：１４，２３６，２８６円）

①生活支援体制づくり

市の委託を受け、地域における生活支援や介護予防サービスの充実・強化を図るため、第２層協議体の運営（毎月開催）と地域の生活支援ニーズ及び資源の把握、担い手の発掘、マッチングなどを行い、高齢になっても安心して暮らし続けられるよう、支え合い体制づくりを行った。（生活支援コーディネーター４名配置）

②介護サポーター入門講座（介護に関する入門的研修）の開催

地域における多様な介護人材を確保するため、基本的な知識・技術を学ぶ講座（８回講座、計２４時間）を開催し、受講者６名が修了することができた。

③サロンなどの居場所活動の支援

令和６年度には高齢者の集いの場であるサロンを新たに３か所立ち上げ支援を行いました。サロン活動を支援するために、出前講座（７回）を行った。また、きらきらサロンマップを作成し、広く高齢者にサロン情報の提供を行った。

④支え合いマップづくりや見守り活動への取組み

２行政区（荒井、下伊佐野）で訪問型見守り活動を行った。荒井行政区では支え合いマップの更新をした。下伊佐野行政区では、月に１回定期的に見守り活動を行うことになり、見守り時の記録を作成した。

（２）やいた元気シニア地域活動応援ポイント事業　（決算額：３，９４４，３９３円）

市の委託を受け、高齢者の社会参加や健康づくり、生きがいづくりを応援するため、地域ボランティア活動（１時間以上の活動につき２ポイント）、健康づくり活動（１時間以上の活動につき１ポイント）に取り組んだ実績に応じてポイントを付与するボランティアポイント事業を実施した。

・活動拠点　８６ヶ所（介護保険施設、シニアクラブ、きらきらサロン等）
・活動登録者　にこにこメイト：８７６名
　　きらりんサポーター：１４９名
・交換ポイント合計　３７，０５４ポイント（１ポイント１００円）
・きらりんサポーター登録者への養成講座を実施

（３）高齢者等給食サービス　（決算額：２，０８７，４３５円）

ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯等を対象に、給食ボランティアの協力によりお弁当を届け、安否確認を行った。

①受給対象者　７５名
②配 食 回 数　週２回（火曜・木曜）延べ９８回　年間延食数３，４５０食
③調理ボランティア　７０名
④配送ボランティア　３９名
・ボランティアグループ「みんな輪になろう会」の絵手紙配付
・食材提供ボランティアから提供を受け、給食に活用
⑤支援者から１０万円の寄附を受け、地域福祉振興基金からの繰入と合わせて玄米保冷庫を購入した（１９６，０００円）。

（4）ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業　（決算額：３１７，２４０円）

市内に居住する８０歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、乳酸菌飲料を配付し、安否確認を行った。

実利用者　４５名（令和７年３月３１日現在）　延べ訪問回数　４，５３２回

（5）泉常設型サロン事業『いこいず』　（決算額：５，３８８，９９８円）※新規事業

①開 館 日　月曜日～金曜日（休館日：土日、祝祭日、お盆、年末年始）

②開館時間　午前９時～午後４時まで

③指 導 員　２名

④主な行事　体操教室、ダンス教室、グラウンドゴルフ、ニュースポーツ、
うたごえ喫茶、サロン農園、ｅスポーツ、お菓子つくり、脳トレ教室、
手芸、小物作り、ラージボール卓球、絵手紙、折り紙など

⑤来館者数　６，１１９名

（6）移動支援事業（送迎サービス）　（決算額：１，３７２，７４６円）※新規事業

泉常設型サロンを利用される泉地区の方で、サロンまでの交通手段のない方の送迎事業を行った。

運転ボランティア登録者数　１０名

利用者登録数　９名　　年間利用者延べ人数　１７４名

（7）リフト付きワゴン車貸出し事業　（決算額：３４７，９２０円）

身体が不自由な方や高齢者等の療育訓練、入退院、各種研修会への参加、レクリエーション等への参加など、社会参加の拡大を支援するため、車椅子やストレッチャーのまま乗車できるリフト付きワゴン車の貸出し事業を行った。

車　種	件　数	内　　訳
軽ワゴン	６２件	病院利用　３８件　その他　２４件
バ　　ン	２３件	病院利用　１７件　その他　６件
計	８５件	

（8）高齢者福祉機器の貸出し　　車椅子の無料貸出し　６５件

（9）介護用品支給事業　（決算額：１，７７８，６５１円）

在宅で要介護４、５の寝たきり高齢者、重度心身障がい児者等に、紙おむつ等支給券（２，０００円／月）を給付し、在宅福祉の向上に努めた。　　受給者　１２８名

(10) ごみ出し支援事業　（決算額：２２５，７９３円）※新規事業

家庭ごみをステーションまで搬出することが困難な高齢者世帯又は障がい者世帯に対して支援することで安否確認もでき、地域で安心して自立した生活の実現を目指す。

利用料収入　５１，０００円（３，０００円×１７枚）

５．児童、母子父子福祉対策

（１）矢板市ファミリーサポートセンター事業　（決算額：２，７８０，８０７円）

ファミリーサポートセンターの運営について、市委託を受け地域での子育て支援を行った。

新規登録会員数　３５名　　現登録会員数 １９５名

依頼件数　１７８件（内訳：一時預かり　９件　送迎１６９ 件）

お試し券配付事業　（決算額：３８，４３５円）

初めて利用する会員に、無料で利用できる機会を提供し子育て環境の整備を図る。

利用者数　９人（利用会員）　利用実績　１５，０００円

（２）児童館（子ども未来館）の管理運営　（決算額：１６，４２９，６６２円）

次世代の矢板市を担う子どもたちが、健康で創造力のある心豊かな人間に成長できるよう各種行事や健全な遊びの場を提供することを目的に開館。指定管理者として管理運営し、児童の育成に努めた。

・開館時間　午前９時～午後６時まで（学習室のみ午後７時４５分まで）
　毎週月曜日・毎月第３日曜日・年末年始は休館
・指 導 員　常勤２名　非常勤６名
・主な行事　親子で工作、季節行事、本の読み聞かせ、測定、クッキング、館外遠足、
　テーブルゲーム大会、未来館まつり、防災まつり等
・年間利用者数　４０，６２８名

（３）放課後児童対策「矢板市学童保育館」の管理運営　（決算額：３５，７１２，５６５円）

保護者等が労働等により放課後家庭にいない児童を対象に、必要な生活習慣、遊び等を学習する場を提供し、健全育成に努めた。

①開設場所　矢板小学童保育館　８４名　（令和６年５月１日現在）
　矢板小第二学童保育館　２９名
　東小学童保育館　７３名
　安沢小学童保育館　２０名　保育児童数　計２３５名
　泉小学童保育館　２９名

②保育時間　通常時　月曜日から金曜日　下校時から午後７時まで
　土曜日、長期休み（春、夏、秋、冬休み）
　上記は午前７時３０分から午後７時まで

③放課後児童支援員研修会（１名）

④交通安全教室の開催（夏休み）

⑤主任指導員定例会議の開催（年７回）

６．重層的支援体制整備事業　（決算額：２，０２４，６８６円）※新規事業

地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応すべく対象者の属性を問わない福祉総合相談窓口業務の設置・運営を行った。

相談件数　１８３件　　新規件数　４７件　　再相談件数　１３６件
（内訳：他支援機関につないだ件数１３６件、終結件数４７件）

７．日常生活自立支援事業　（決算額：２，８３５，３７３円）

高齢者や障がいのある方の権利と財産を守り、地域で安心して自立した生活が送れるよう、暮らしや福祉などに関する相談、支援を行った。

相談件数　８３件　新規契約件数　９件（実利用件数２６件）　解約件数　８件

８．福祉教育の推進

（１）福祉教育推進費の交付　（決算額：３８６，７７３円）

児童、生徒の福祉に対する理解と関心を高めるために、市内小中学校８校及び高等学校１校を対象に福祉教育推進費を交付した。

・地域貢献活動（施設利用者への贈物の作成、花苗の配付、施設へのプランター寄贈）
・福祉体験学習（高齢者疑似体験、車いす体験など）
・福祉知識習得（福祉に関する講座や障がい者スポーツ体験）

（２）ボランティアサマースクールの開催

中学生及び高校生を対象として、ボランティア活動への参加や災害時におけるボランティア活動の内容を取り入れたサマースクールを開催した。（参加者３０名）

（３）福祉のこころ推進校の認定

小中高等学校と連携した福祉教育の推進を目的に、地域福祉活動に取り組んでいる学校を福祉のこころ推進校に認定している。認定校等を対象に、福祉出前講座を実施した。また、認定校以外の福祉教育を推進するため、市内教育機関へ出前講座を実施した。

認定校　矢板高等学校
内　容　福祉ロゴマーク講座、ボッチャ体験、思いやり講座等

（４）福祉イラストの募集

小中高校生を対象に、福祉について考えるきっかけづくりとするため、福祉啓発イラストを募集。入賞作品のうち、最優秀賞をポケットティッシュのイラストカードに印刷し、福祉啓発活動品として配布した。

９．ボランティア活動の推進　（決算額：１１６，７７５円）

ボランティア活動を支援するため、ボランティア保険に加入した。

保険内容　賠償責任保険　１事故につき２億円
傷害保険　死亡　１，０００万円　入院　１日４，７５０円
通院　１日２，５００円　　加入者数　１６６名

10. 不要入れ歯回収事業　（収入額：０円）※事業者回収無し

使用金属を換金することにより資源の再利用とその益金を有効活用することを目的とし、不要入れ歯を回収している。（換金された金額のそれぞれ４０％がユニセフと社会福祉協議会に寄付され、残り２０％が手数料としてNPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ）。

設置場所　矢板市泉きずな館、矢板市役所（社会福祉課、生活環境課）、矢板公民館、片岡公民館の５箇所

11. 法人後見事業の推進　（決算額：７，１８７，０６８円）

判断能力が不十分な認知症高齢者や知的・精神障がい者等が不利益を被らないように、当協議会が後見人となり支援活動を行った。

受任件数　１件

法人後見事業運営委員会　１回（書面開催）

12. 広報活動　（決算額：７２６，５１９円）

社協についての理解を深めるために「社協だより」を発行した。

年３回（７月、１２月、３月）発行　全戸配布

広報委員会の開催（年３回）

13. 心配ごと相談所の開設　（決算額　１９９，１８７円）

・開設日時　毎週火曜日（第２火曜日、祝日を除く）午前９時～１２時（３９回開設）

・相 談 員　１７名　（民生委員・児童委員）

・取扱件数　２８件　内訳：住宅６件　家族３件　健康・衛生１件　医療１件
精神・衛生３件　人権・法律２件　財産４件　事故１件
教育・青少年２件　老人福祉１件　苦情３件　その他１件

14. 弁護士による無料法律相談　（決算額　６００，０００円）

・開催日時　毎月第３木曜日　午前９時～１２時（１２回開催）

・取扱件数　６８件（内訳：財産/相続、家族問題、対人関係など）

15. 募金活動

（１）共同募金　（単位：円）

区　別	募　金　額	備　考
戸　別　募　金	３，４９１，４７０	６５行政区
職　域　募　金	７０，９６５	２７件
法　人　募　金	２９６，４９０	８０件
個　人　募　金	３６，５２３	７件
そ の 他 の 募 金	３６，１２６	募金箱、自動販売機募金等
計	３，９３１，５７４	

（2）歳末たすけあい募金

収　入　　（単位：円）

項　　目	募　金　額	備　　考
戸　別　募　金	1，821，950	65行政区
法　人　募　金	32，570	2件
そ　の　他	1，642	ネット募金等
県共同募金配分金	4，941，127	剰余金
計	6，797，289	

支　出　　（単位：円）

項　　目	金　　額	備　　考
1　歳末たすけあい見舞金	595，012	34世帯42名
2　福祉のつどい開催事業	3，180	表彰者9名
3　ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動団体への助成	373，980	14団体
4　生活困窮者支援	186，728	食料等の配付支援
5　地域福祉配分事業	1，455，370	移動支援事業、地域福祉事業等
6　県共同募金会送金額	4，183，019	次年度剰余金
計	6，797，289	

※歳末たすけあい見舞金については、1世帯あたり16，000円を基本とし、1人増えるごとに2，000円増額

16．自主財源の確保

◎矢板市地域福祉振興基金（高原基金）　昭和61年度～

◇ 令和5年度末基金総額　325，510，664円

◇ 令和6年度実績額　5，921，267円

内　訳　1．民間寄付金　11件　233，267円

2．運　用　益　5，688，000円

寄付受入状況　　（単位：円）

月	件 数	金　　額	月	件 数	金　　額
4月	0件	0	10月	0件	0
5月	2件	45，000	11月	2件	56，000
6月	1件	4，000	12月	4件	80，567
7月	0件	0	1月	0件	0
8月	0件	0	2月	0件	0
9月	1件	5，000	3月	1件	42，700
			計	11件	233，267

○矢板市地域福祉振興基金（高原基金）購入債権一覧（運用状況）　　ＳＭＢＣ日興証券

証券名 / 証券明細等	利付国債第１２１回 ２０年　１．９％	利付国債第１３１回 ２０年　１．７％	※既発債の場合、利息支払い期日までの経過利息は、債権を買ったもの（買手）が売手に支払い、買手は利息支払い期日に半年分の利息を受領する。
買入日・単価 買入額	H22.11.19・100.000 277,000,000 円	H23.11.22・100.000 25,000,000 円	
額面	277,000,000 円	25,000,000 円	
償還満期日	２０３０．９．２０	２０３１．９．２０	
年間利子	5,263,000 円	425,000 円	

債権額面総額：277,000 千円(国債)＋25,000 千円(国債)＝302,000 千円

17. 各種講座・イベント等の開催

第１９回矢板市福祉のつどい

①日　時　令和６年１２月１６日（月）

②表彰者　個人８名、１事業所

18. 善意銀行

市民からの善意の金品等を預かり、生活困窮者や預託者の希望先に払い出しを行った。

受払状況

	金　銭　預　託　（円）	物品預託（件数）
前年度繰越	１，６６６，０１０	
本年度預託	寄附５件　６８，８２２	１２６件
貸付償還金	８９６，０００	
預金利子	８７３	
雑　入	０	
計	２，６３１，７０５	
通信運搬費	０	
手数料	０	
払い出し	援護資金貸付５２件　９３５，０００	１２６件
計	９３５，０００	
差引残高	１，６９６，７０５	

※物品預託

食料品関係：米、じゃがいも、里芋、野菜、梨、乾麺、パン、調味料、油、缶詰、豆もち、栗他

衣料品関係：紳士・婦人肌着、タオル、ハンカチ、雑巾、大人用紙おむつ他

そ　の　他：リュック、洗濯洗剤、石鹸、電子レンジ、毛糸、マスク、車椅子、切手・はがき、児童図書、DVD、麻雀一式、将棋一式、ランタン、カイロ他